



モスクワ日本人学校

しらかば

第6号

モスクワ日本人学校
一人一人が輝く学校
笑顔あふれる学校

児童生徒数 131名

(E-mail)

school@mosnichi.com

(URL)

<http://www.mosnichi.com>

W杯代表選手の思い

校長 石川 賢

(横断幕の旅) モス日 ⇒ カザン ⇒ サランスク
⇒ エカテリブルク ⇒ ボルゴグラード
⇒ ロストフナドヌー ⇒ 日本 ⇒ モス日

ワールドカップに出場する日本代表チームを応援しようと、子どもたちがそれぞれの思いを記した「がんばれ日本！」の横断幕が日本から届きました。西野監督をはじめ、選手全員のサインの入った横断幕です。子どもたちの思いと代表選手の思いが一緒になった横断幕を見ていると、どこからともなく力が湧いてきます。子どもたちに勇気と希望を与えてくれる何よりの贈り物になりました。

始業式では、常原学校運営委員長にも同席していただき、サインをし、送り返してくれた監督・選手の思いを考えてみました。感動を与えてくれた選手のインタビュー記事には3つの共通点があるように思います。

- ◆ W杯に出場することが夢でした。
- ◆ 苦しいときもありましたが、続けてきてよかったです。
- ◆ これまで応援してくれた多くの人に感謝しています。

代表選手の皆さんは、夢や目標をもつ、継続する、感謝することの大切さを伝えたかったのではないのでしょうか。子どもたちには、代表選手と同じように、自身の夢や目標に向かって、今できることを一つ一つ積み重ねてほしい。頑張つて続けたことは必ず力になる。そして、感謝することを忘れないでほしい。感謝の心が自身を輝かせる、と話しました。

もちろん、全てがうまくいくことはありません。そんな時に思い出してほしいのが、常原委員長が運動会で紹介してくださった田嶋サッカー協会会長の「うまくいかないことは誰にでもある。大事なものは、そのあとどうするかです」という言葉です。

始業式の後半には、常原委員長からも励ましの言葉をいただきました。素晴らしいエール交換で幕を開けた二学期。子どもたちの大活躍を思い浮かべ、気持ちを新たにしています。